

## ビルの省エネエキスパート検定公式テキスト改訂3版正誤表

以下のとおり、テキスト内に誤りがありましたので、訂正させていただきます。

## &lt;内容の正誤&gt;

頁数	場所	位置	誤	正
目次	第11章	BEMS その他高効率技術による省エネ対策	省エネ対策ネ対策	省エネ対策
21	3)次のような主要な設備～	下から9行目	運用する。	運用すること。
22	(注)	(注)の下から1行目と2行目	「ホテルに導入された。」以降の記述を削除	
23	2-3. の章立ての上	下から5行目	P22 2-3,	P23 2-3,
27	2-6. の章立ての上	上から5行目	P29 2-8.	P30 2-8.
28	(4) 管理標準のモデルの下	下から3行目	P32～33	P33～34
28	(4) 管理標準のモデルの下	下から2行目	P25 2-5(3)	P26 2-5(3)
31	(1) ベンチマーク制度の～	下から4行目	P21	P22
32	(2) ベンチマーク指標を～の上	本文上から4行目	エネルギー消費源単位	エネルギー消費原単位
33	2-10. の章立ての下	章立てから3行目	P32～35	P33～36
36	(9) エネルギー管理規定～の下	章立てから3行目	P33(2)	P34(2)
47	②比熱	上から3行目	1kgの物質	1gの物質
49	表3.8 気体燃料の特徴	長所内 f (上から1行目)	二酸化硫黄	硫酸化合物
69	(3)2)成績係数	下から1行目	米国冷凍トン(…中略… (2000lb×144BTu/lb)…)	米国冷凍トン(…中略… (2000lb×144BTU/lb)…)
74	(2)温熱環境の6要素	上から2行目	周壁	周囲
82	図5.9 セントラル方式のシステム構成	中段	環気ダクト	還気ダクト
84	図5.12 エアハンドリングユニットの構造と外観	右側	送風	給気
94	(4)外気負荷の低減内、94頁	上から4行目	遮蔽版	遮蔽板
105	表7.1 照明の機能	目的内(上から3行目)	視覚性	視認性
106	4) 輝度 ③	上から1行目	輝度の差	輝度の比
119	(参考)照度の適正管理	上から7行目	粗な作用	粗な作業
123	表8.1 ポイラの分類	燃料内(上から2行目)	炊き	焚き
127	1)排ガスの省エネ	②排ガス量の減少(右側) (注2) 下から1行目	4.6%の熱低減率 21/21-(O2) (P62)	4.6%の燃料低減率(削減率) 0.21/(0.21-(O2)) (P50)
142	(2)負荷の諸係数 c.不等率		×100(%)	削除
185	4)断熱変化	上から3行目	PV・T = k	PV/T = k
187	図12.2 p-h線図上の冷凍サイクル	図内	h2 h1	h1 h2
193	47 照明設備	対策内容内(上から1行目)	鋼鉄型	銅鉄型
194	71 業務用機器	対策内容内(上から1行目)	伝熱公立工場	伝熱効率向上